

人は、人を浴びて人になる

一心の病を、家族・当事者・精神科医として経験した私から、伝えられること

現代社会において、統合失調症をはじめとする精神疾患は、誰もが直面しやすい問題の認識が高まってきています。しかしながら、精神疾患は、生じている“異変”の分かりづらさによる戸惑い、周囲からの理解の得られにくさ、医療・保健・福祉サービスの情報を得ることの難しさや活用への気がかり、将来の見通しの持ちにくさなどの特徴があるため、疾患そのものだけでなく、社会関係、暮らし全般にわたる困難さを抱えやすく、当事者とその家族は、地域の中で孤立しがちです。そのような時、自分の困難さや苦勞を語り合い、相互に活かし合える“場”と“人”の存在が大切であるように思われます。当事者やその家族が、病との向き合い方を通して自分らしい生き方・暮らし方を選びとり、試みていくことの“力”となるものは何か、また、地域の人々や医療者、支援者の支援のあり方について、この講演会で探っていきたいと思えます。

講演

講師：なつかり いくこ 夏苺 郁子 氏

医療法人社団 峻凌会やきつべの^{みち}径診療所

略歴：1981年浜松医大医学部卒。同大精神科助手、共立菊川病院、神経科浜松病院などを経て、2000年、やきつべの径診療所を開設。子どもこころ専門医、医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会専門医、日本うつ病学会会員、日本統合失調症学会会員、日本児童精神医学学会会員

著書：『人は、人を浴びて人になる』（ライフサイエンス出版株式会社）
『心を病む母が遺してくれたもの—精神科医の回復への道のり』（日本評論社）
など

◇日時：2020年2月22日(土) 開場 13:00 講演 13:30~16:00

◇会場：都庁第一本庁舎5階 大会議場 東京都新宿区西新宿 2-8-1

JR 新宿駅西口より徒歩 10分

都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」A3出口より徒歩 1分

◇定員：500名(先着順)

◇参加費：無料

◇申し込み：不要 当日会場へお越しください

※手話通訳を配置しております。

※車いすスペース等の配慮が必要な場合は、
下記問合せ先に、1月31日(金)までにご連絡ください。

※状況によっては、ご要望にお応えできない場合があります。

◇問い合わせ：東京つくし会

Tel 03-3304-1108

(10時~15時 水・土・日曜及び祝祭日を除く)

就労支援センター北 わくわくかん

Tel 03-3598-3337

東京都福祉保健局 精神保健医療課

Tel 03-5320-4464

◇主催：東京都

東京都精神保健福祉民間団体協議会(略:都精民協)

都精民協(都内精神保健福祉関連の総合団体8団体の集合体)は、都の委託を受けて精神障害者などへの相談・支援活動を行っている団体です。

